



# 学校だより

—令和4年11月号—

大田区立入新井第四小学校

校長 窪寺 雄一郎

中央 3-5-8 Tel 3773-3981

<https://www.ota-school.ed.jp/iriaraidai4-es/>

## 子どもの心サポート月間

校長

今年の運動会は、屋外での行事で感染症対策を講じた中で実施することから、人数制限を行わないことといたしました。3年ぶりに多くの方に子どもたちの躍動する姿を見ていただくことができました。子どもたちは参観者の賑わいや拍手に、大いに力を発揮することができました。ありがとうございました。アンケートには子どもの成長を喜ぶコメントや温かな励まし、感謝のことが綴られ、教職員にとっても励みとなりました。11月の終わりには、音楽会が予定されています。屋内での実施なので人数制限を設けての実施を予定していますが、子どもたちはきっと素敵な歌声や楽器の音色を聴かせてくれることでしょう。楽しみにしててください。

さて、11月は「子どもの心サポート月間」です。子どもたちは日々の生活の中で、様々なことに気付き、感じ、考え表現することで成長をしていきます。しかし、幼く未熟であるので自分で心の整理ができなかったり、困り感や悩みをうまく人に伝えられなかったりすることがあるものです。子どもはそのストレスを乱暴な言葉、疎ましい態度、反発的な振る舞い等、大人から見ると不快な言動をとることがあります。例えば、子どもが「勉強（宿題）したくない」と言ったら、大抵は「そんなこと言っていないでさっさとやりなさい」といった類いのやりとりになると思います。でも、子どもが親に否定的な気持ちをぶつけるのは、自分のこの気持ちをなんとかしたいという思いの表れかもしれません。つまり、親に助けを求めたのです。先ほどの言葉は、子どもにとって「正直な気持ち」と「嫌と感じてはいけない」と二重に否定されたと感じたことでしょう。子どもが大人に無意識に期待しているのは、自分の気持ちをあるがままに受け止めてほしいと言うことです。そう考えると、子どもへの言葉かけも、理解・受容・共感・支援の言葉になってきて、子ども自身が気持ちを立て直せるように成長していくのだと思います。大人にとっては受け止める度量・忍耐・根気が求められますが、そんな大人の力を借りて成長していくのが子どもだともいえると思います。

校庭改修に伴う登下校門変更の件では、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。挨拶ボランティア、町会、保護者ボランティア等多くの方に見守りをいただき、子どもたちは安全に登下校をしています。また、西門前の道路を期間限定の通学路にもしてもらいました。

## 12月の主な予定

- 12月6日（火） 避難訓練（煙体験）
- 12月8日（木） 午前授業 避難訓練（煙体験）
- 12月10日（土） 土曜授業 補習教室
- 12月23日（金） 終業式

## 11月の生活目標

『ろうかをしずかに歩きましょう。』

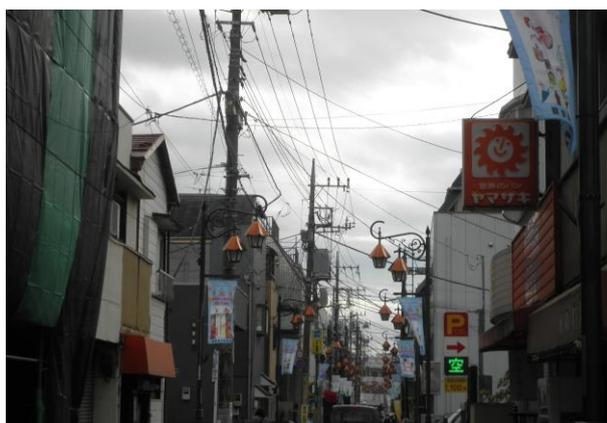
日	曜	11月行事予定
1	火	
2	水	下校指導(1年)5校時 歯科検診(全学年)
3	木	文化の日
4	金	校外学習(1・2年)
5	土	土曜授業 補習③
6	日	
7	月	委員会 音楽会特別時間割始
8	火	
9	水	小中一貫教育の会(入四授業)
10	木	午前授業 避難訓練 就学時健診
11	金	安全指導
12	土	
13	日	
14	月	音楽会係活動①
15	火	
16	水	区教研 午前授業
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	音楽会係活動②
22	火	音楽会リハーサル
23	水	勤労感謝の日
24	木	
25	金	音楽会児童鑑賞日
26	土	音楽会保護者鑑賞日
27	日	
28	月	振替休業日
29	火	
30	水	保護者会(4~6年) 情報モラル講習会

※11月9日（水）は、時程が変更になるため、下校時刻が14：20以降になります。

## 子どもたちの様子

3年生は、1学期から総合の時間で取り組んでいる、「ぼく・わたしの入四の町じまん」で、観音通りの商店街からの、「何か盛り上げていけないか」というお願いのもとで、自分たちに何かできることはないかと考えてきました。

そこで2学期は、「絵やポスターを飾ってきれいにする」という子どもたちの意見を活かし、観音通り75周年祝いを表すフラッグ作成に取り組みました。街灯に飾られた58枚のフラッグを見て、子どもたち自身も、自分たちが考えた活動が実現でき、達成感を味わうことができました。



## 運動会を終えて

10月8日（土）に、子どもたちが楽しみにしていた運動会を行いました。天候が心配されましたが、当日は、朝から晴天に恵まれ、清々しい気持ちで運動会を迎えることができました。

本年も、昨年度までと同様、規模を縮小し、種目数を減らした実施になりました。昨年度までと異なり、保護者の人数制限を無くし、たくさんの方々に頑張る子どもたちの姿を見ていただくことができました。どの学年も一生懸命に取り組み、練習の成果を出すことができました。

表現のダンスでは、それぞれの学年が練習した動きを堂々で行い、立派な姿を見せてくれました。

かけっこや短距離走では、一人一人が目標をもち、それぞれの距離を全力で走っていました。

紅白リレーでも、代表の選手たちが、本番に向けてたくさん行った練習の成果を発揮し、見応えのある勝負を見せてくれました。

今年度の運動会は、白組の勝ちでしたが、どちらの組も、一人一人が全力を出し、「心を燃やせ！！超えろ高い壁！！」のスローガンに相応しい運動会になったと思います。

最後になりましたが、PTAや保護者の皆様やおやじの会の皆様、地域の方々をはじめ、たくさんの方々の温かいご理解とご支援に、厚く御礼申し上げます。

